

～日本の統計が閲覧できます～

◇ 統計情報の利活用がより便利になります！

「統計情報を利用したいけど、どこのサイトを見ればいいのか分からない・・・」そんな経験はありませんか？
そんな利用者の声にお応えして、「政府統計の総合窓口(e-Stat)」が開設されます。

政府統計共同利用システム(※)の運用に伴って整備されたサイトで、各府省の実施する統計調査の結果を横断的に網羅しています。



現行システム
(平成20年3月31日運用終了)
○統計データ・ポータルサイト
(<http://portal.stat.go.jp>)
○統計GISプラザ
(<http://gisplaza.stat.go.jp>)

移行先
(H20年4月1日運用開始)

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<http://e-stat.go.jp>

政府統計共同利用システムの運用開始に伴い、現在、総務省統計局がインターネットで提供しているシステムが運用終了となり、提供されていたコンテンツ等は政府統計の総合窓口(e-Stat)へ移行されます。

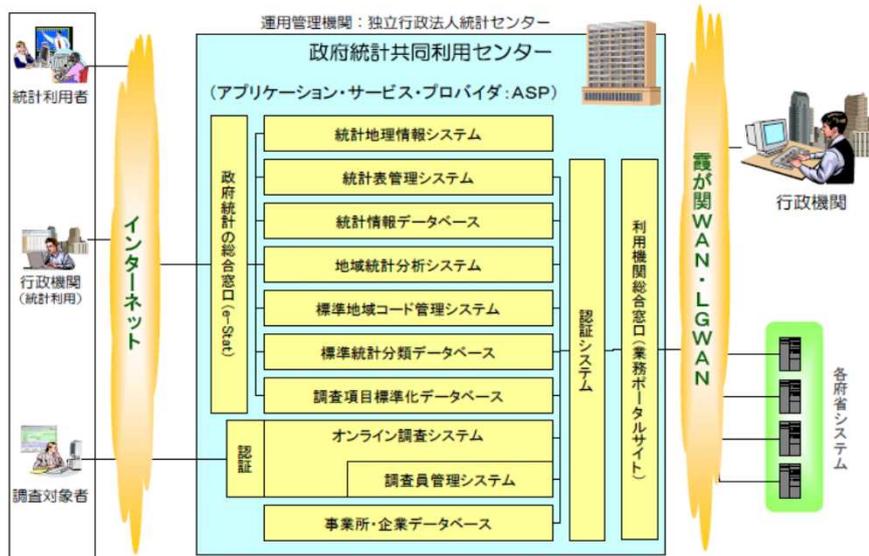
(※)政府統計共同利用システムとは・・・

- ①各府省で個別に開発・運用されていた統計関係の情報システムの集約
- ②統計調査のオンライン化
- ③統計利用に係るワンストップサービスの実現

「政府統計共同利用システム」とは、上記の目標を実現するために開発されたシステムです。いよいよ平成20年4月1日から運用開始されます。

政府統計共同利用システムの運用により、統計利用者(国民)へのサービスの向上だけでなく、予算の効率化も図られます。

政府統計共同利用システム概要



※ASP: ビジネス用の情報システムをネットワークを通して利用機関に提供する事業主体
Copyright (c) Statistics Bureau, 2007. All rights reserved.